

【作り方説明書】

足袋

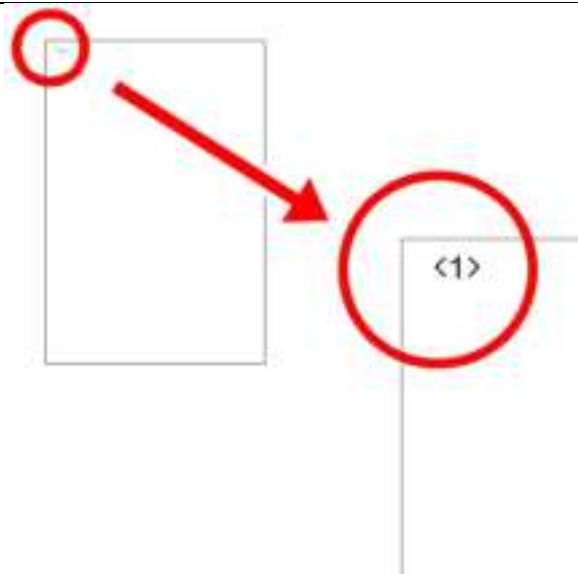
【5.3cm】【6cm】【6.5cm】

<p>■詳細対応サイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足サイズ 5.3cm ・足サイズ 6cm ・足サイズ 6.5cm 	<p>■難易度</p> <p>イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地 of 厚み</p> <p>0.6mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニット等のストレッチ性のある布 ・ニット用の糸 ・ニット用の針
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	<p>■注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・布の伸び具合によっては、着られない場合があります。 ・解れ難い生地を使用する事を前提とした作製方法になっています。
<p>■布に書き写すパーツリスト</p> <p>①②小指側 2枚 → 左右反転して2枚</p> <p>③④親指側 2枚 → //</p> <p>⑤⑥足底 2枚 → //</p> <p>合計：6枚 のパーツで構成</p>	
<p>■必要な布量参考数値</p> <p style="text-align: center;">足袋の型紙【縦5.3cm,6cm6.5cm】</p> <p style="text-align: center;">横90cm,110cm,140cm</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">縦11cm</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="margin-left: 5px;">親指側</div> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">足底</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">小指側</div> </div>	

01. 型紙を貼り合わせる

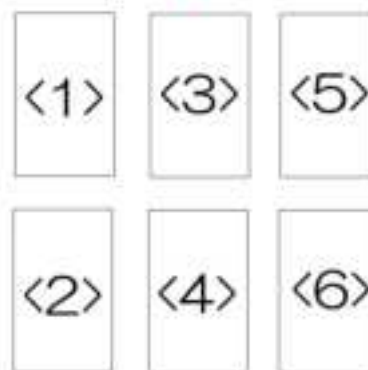
① 型紙に割り振られている番号を確認する。

〔番号は型紙の左上に記載
 ※①～⑤の右図は全型紙共通で使用しています。
 型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。
 枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。〕



② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

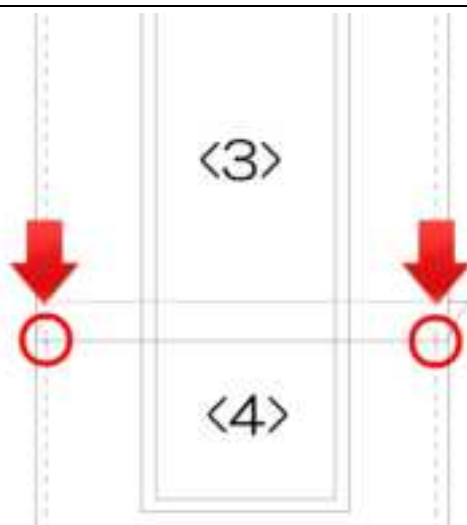
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。〕



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

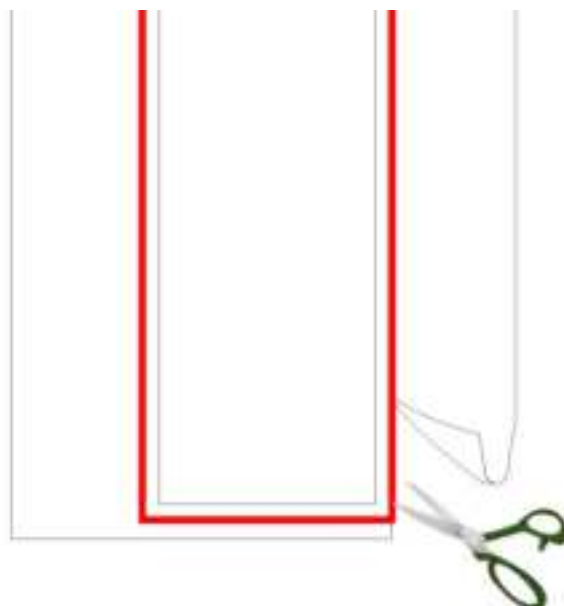


④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、
表裏両方をテープで留める。



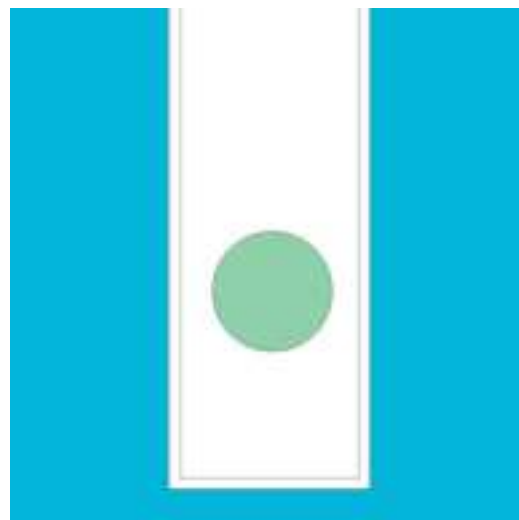
02. 型紙を切り取る。

02～07 の右図は全型紙共通で使用
しています。



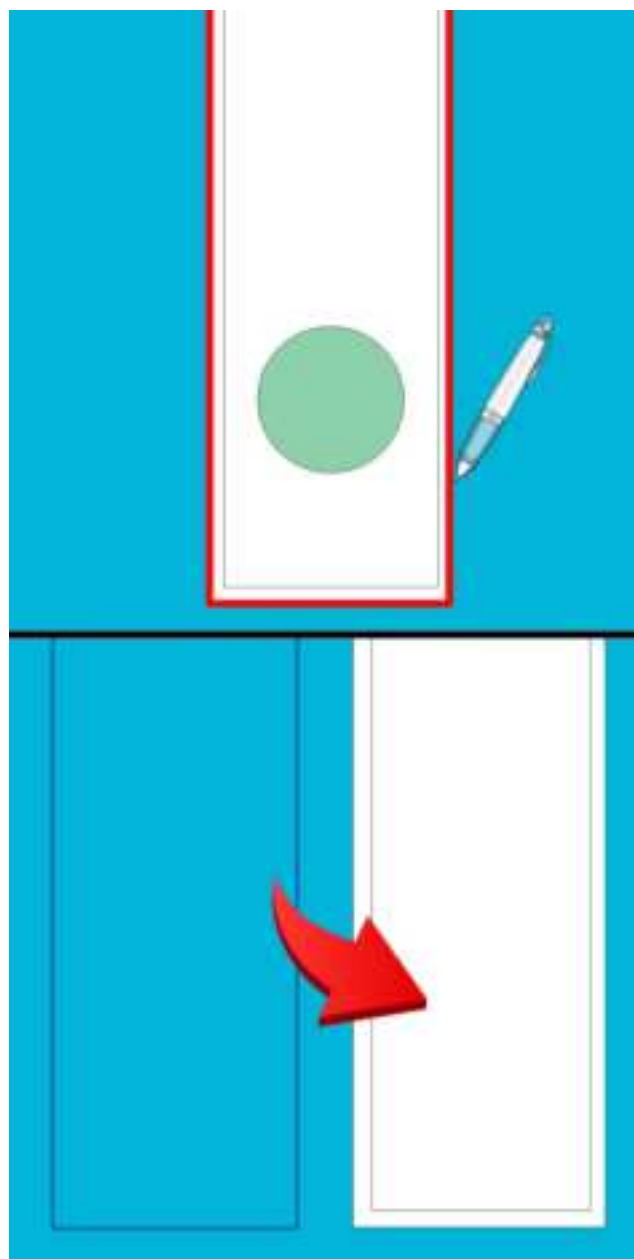
03. 布を裏にして型紙を置く。

〔まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。〕

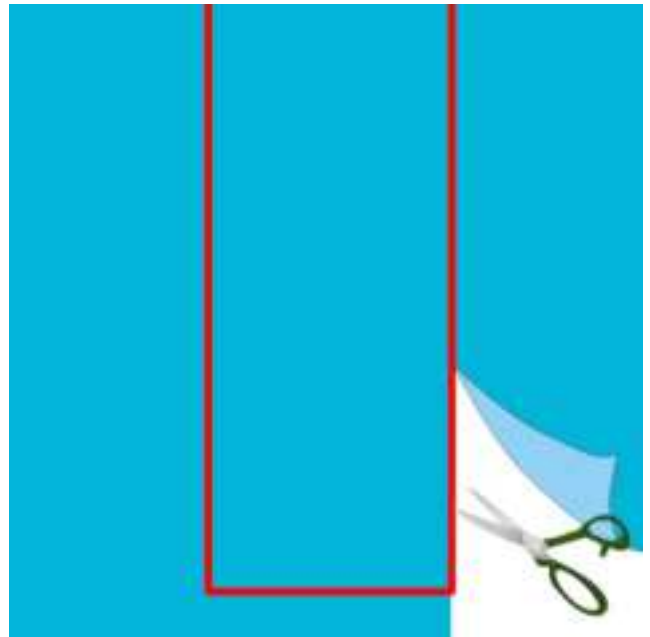


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

〔※オススメのチャコペン
・カリスマシャープペンシル(使用中)
・クロバー 水性チャコペン〕

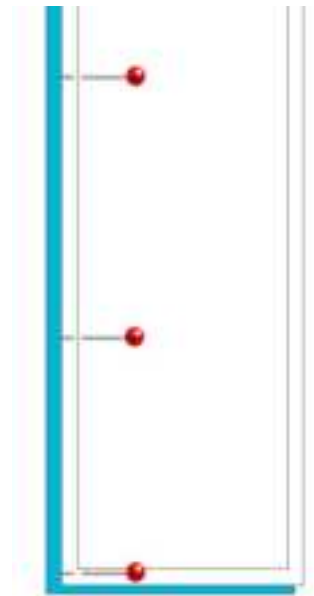


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔型紙と布がずれないようにするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

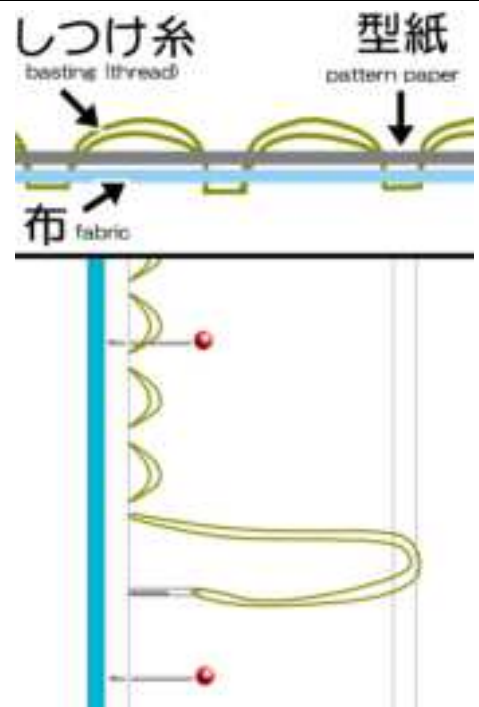
- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕



- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。

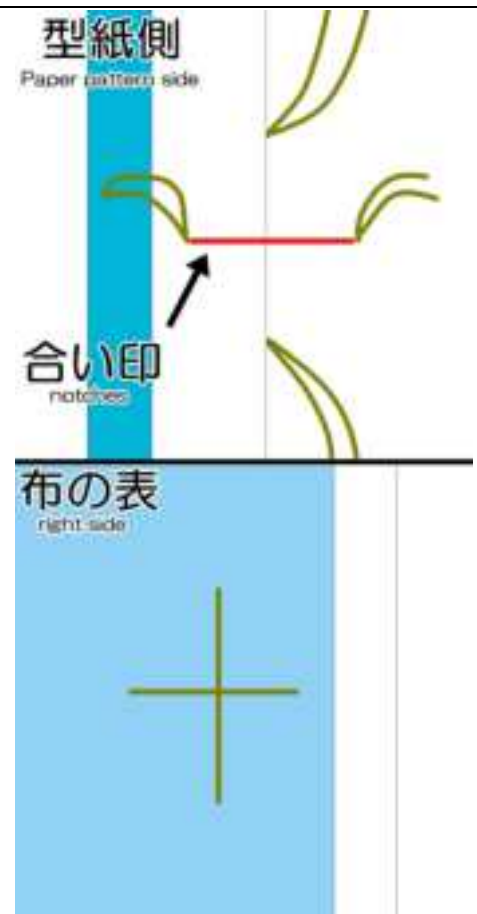
- A. 型紙から刺す
B. 布を刺す
C. 0.3cm 程度すくうように縫う
D. 型紙を刺す
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。

〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けやすい様に、アイロンか指で糸を寝かせる。



08. ミシンの針と糸をニット用に替える。

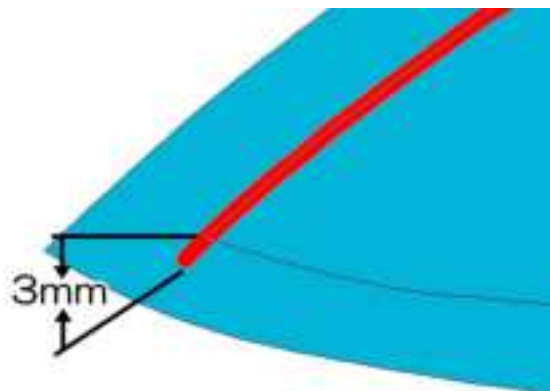
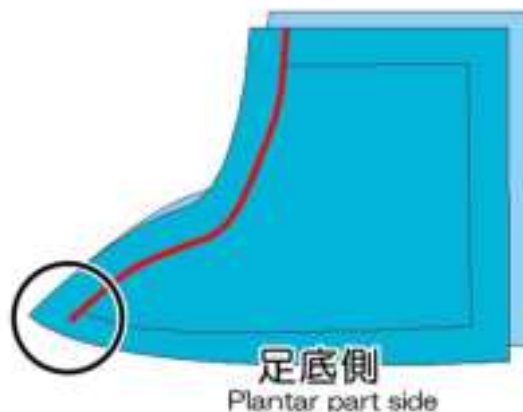


09. 表が内側になる様に、
親指側と小指側の A を合わせて縫う。

家庭用ミシンの縫い目を左図にする。

足底側は 3mm 程度で止める。

反対側も同じように縫う。



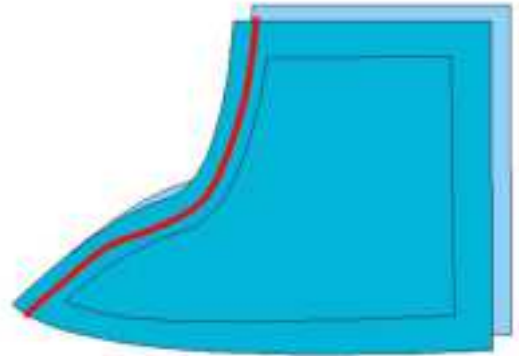
10. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

〔しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。〕



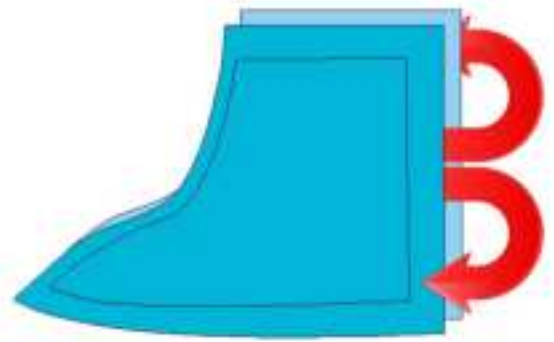
11. 縫い代を 3mm 程度にカットする。

〔反対側も同じように縫う。〕



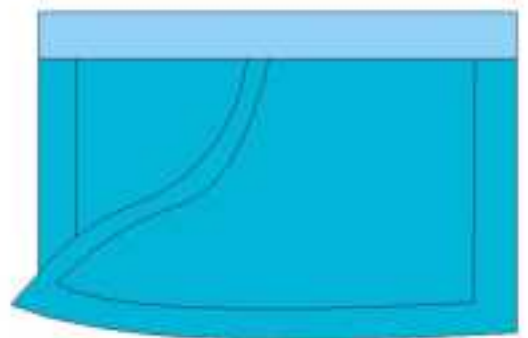
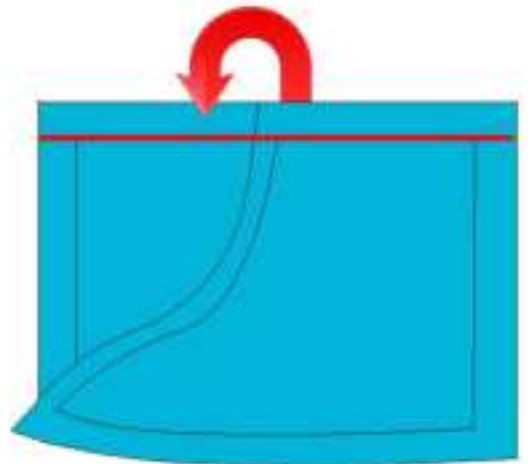
12. 開いてアイロンをかける。

- 〔縫い代は小指側へ倒す
反対側も同じようにアイロンをかける。〕



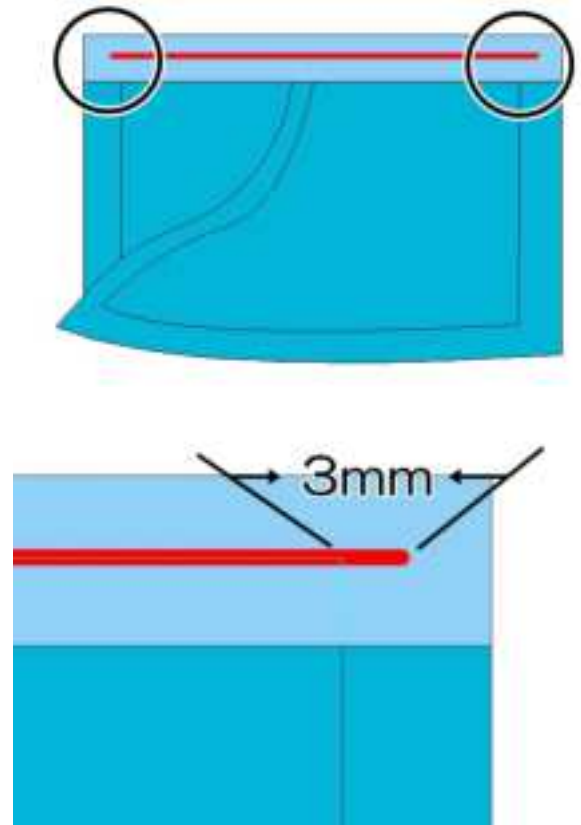
13. 上部を折る。

- 〔反対側も同じように折る。〕



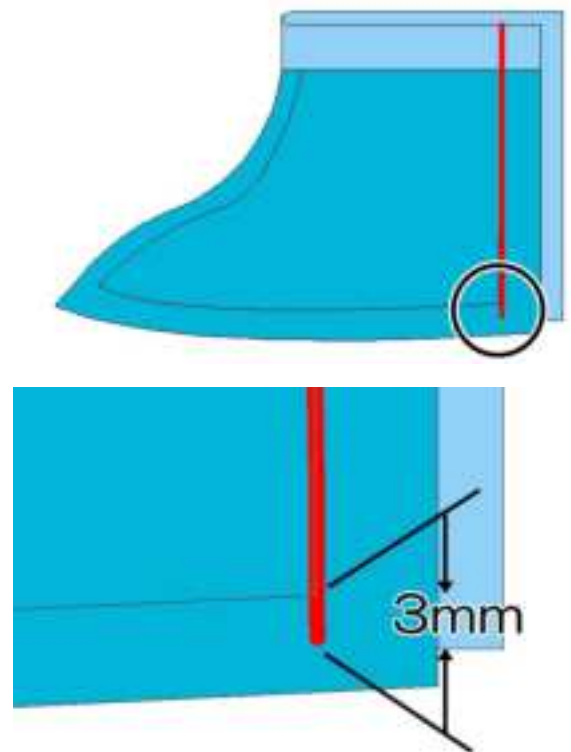
14. 縁を縫う。

- 両側を 3mm 程度で止める。
- 反対側も同じように縫う。



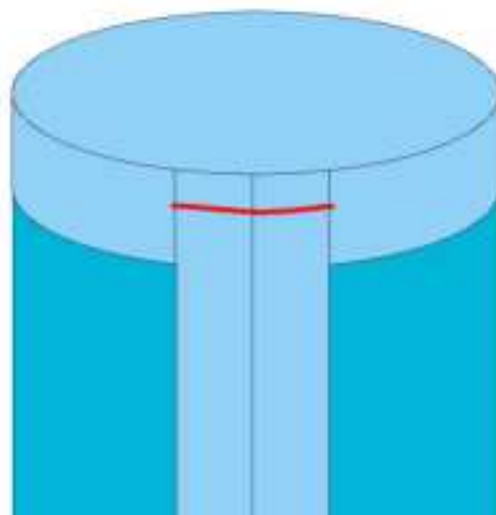
15. 縦を縫う。

- 足底側は 3mm 程度で止める。
- 反対側も同じように縫う。



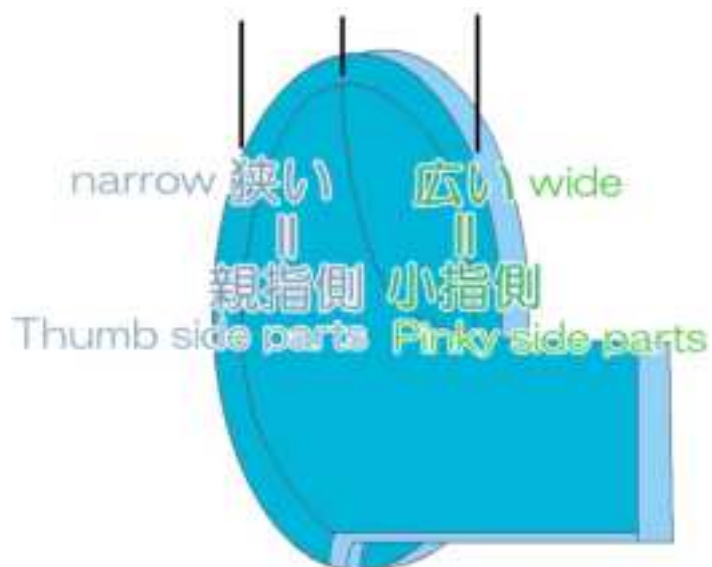
16. 縫い代を開いて 14 で縫った縫い目の上を縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



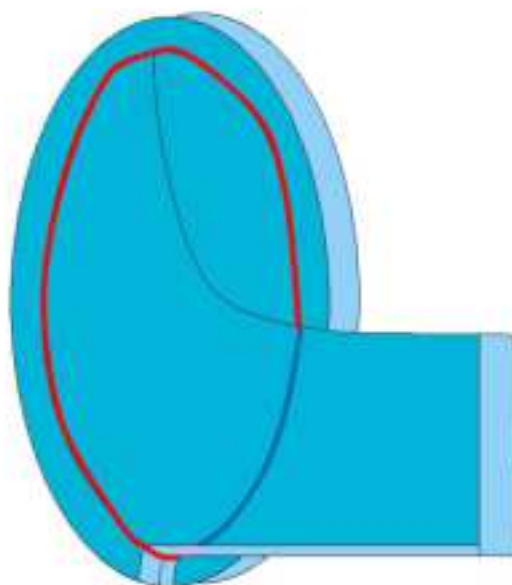
17. 表が内側になる様に、足底と上を合わせる。

〔 狭い方が親指側のパーツ、
広い方が小指側のパーツが来る様にする。
反対側も同じように合わせる。〕

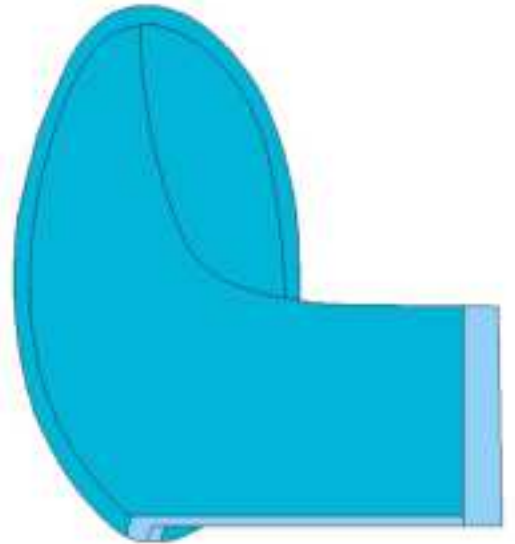
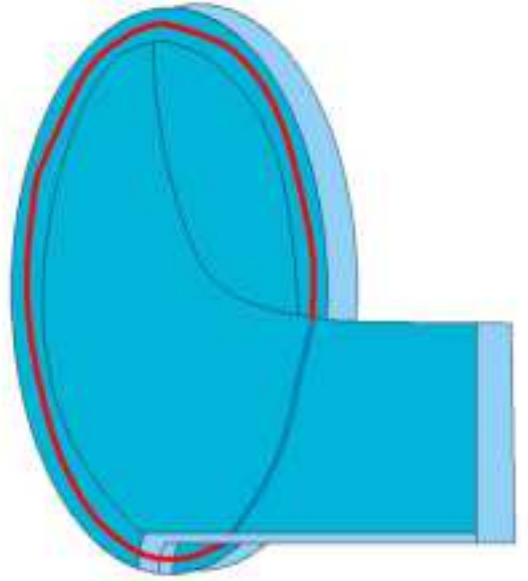


18. 一周縫う。

〔 縫い辛い時は、しつけをしてから縫うと失敗が少ない。
反対側も同じように縫う。〕



19. 縫い代を 3mm 程度にカットする。
〔 反対側も同じようにカットする。〕



-
20. 表に返す。

お疲れ様でした！